

## お祝いの言葉



瀬戸 健二

有限責任中間法人  
日本ダンス議会副会長  
錦ダンススクール経営

夏の夜、煌めく輝きが降りそそぎ、時の流れを想うなか【青柳幸雄踏歴50周年記念パーティー】が華やかに開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

半世紀に及びダンス界に携われてこられたことは、中部ダンス界のみならず日本のダンス界にとっても、本日は素晴らしいMemorial Dayであります。

青柳幸雄先生に、私が最初にお会いしたのは、42年程前のアマチュア選手時代で、その当時は、日本競技ダンス連盟西部総局東海支局という時代でした。

隣県の岐阜市から13～14年の間、毎日のように名岐バイパス（現22号線）を一時間以上かけてレッスンに通い、関西、北陸そして日本武道館などで競技会があった折、近鉄、東海道、新幹線、時には車に相乗りして競技に出場して、先生と共に優勝した競技会の時の喜びは格別でした。

先生は、流行に敏感で、新しい物好き、それに器用でもありドレス、ラテンのキャットスーツ等も試行錯誤しながら手作りで仕上げた事、ダンス談義をつまみに夜食をご馳走になった事等の数々の思い出、当時は弟のように可愛がっていただき大変感謝致しております。

日本競技ダンス連盟中部総局（現J B D Fの前身）が発足して私が、初代アマチュアチャンピオン以来8年保持し、全日本スタンダード、ラテンと第2位を獲得、この成績も共に練習に明け暮れたおかげであると信じております。

中部ダンス界で初めて英国に留学をされたのを機に、私はアオヤギダンススクールの留守を預かる事となりプロに転向し、青柳組の後に中部総局プロフェッショナルチャンピオンに輝く事が出来ました。また、永い間一緒に技術の習得、研究をさせて戴いた貴重な年月とライバルとしての存在に大きな影響を受けたから、今日の私があるとつくづく思い知らされます。

一方、先生はすでに選手会の要職を兼任されておられ、組織の陣頭に立ち、また若い選手、役員にも人望厚く、抜群の指導力を発揮され、高く評価されていることは申し上げるまでもありません。

その後ダンス界の再編で、青柳先生は財団法人日本ボールルームダンス連盟中部総局に留まり、数々の要職を歴任され、現在は中部総局長として後輩の指導に尽力されておられます。

片や、私は日本ダンス議会（J D C）中部総局を立ち上げ、今年から有限責任中間法人日本ダンス議会副会長の職につき所属する組織の違いからお互いのスケジュールの調節が難しく、お会いする機会も大変少なくなりましたが、今後は旧交を温める機会が出来る事を望んでおります。

先見の明、決断の正確さそして行動力の大きさに目を見張るばかりであり、教室経営に於いても40年以上の大ベテランでもあり、若い経営者には知識と教室経営のノウハウを指導されており、中部ダンス界は、前途洋々たる礎を確立出来る事と信じております。

最後に、改めて本日の記念すべき宴に最大の賛辞を捧げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

## 青柳先生 ご夫妻と私達



毎原 保信・幸子

ダンスを覚えたくて、気恥ずかしさと気後れしながら勇気をだして、教室の階段を友人と二人で上がったのが40年位前。「いらっしゃい」と声を掛けて頂いたのが多美子先生（二人で顔を見合わせ すごい美人）。青柳先生ご夫妻の人柄にひかれ、それから一週間に2回・3回… 競技会に出るようになるとレッスンがなくても時間があれば毎日、一日中昼から深夜まで教室に… 生徒さんとは全員顔見知りとなり、先生の練習も見学し、いつの間にか先生のルーテンも覚えてしまいました。

練習を終え、先生の部屋では先輩の競技選手も含めて十数名、食事をしながらダンスの話題で時間を忘れ、いつの間にか朝になり翌日は会社へ出勤、それがパートナーである妻（先生の紹介によりカップルを組む）と結婚するまで続きました。

その充実した時間を共有できたのも先生ご夫妻だからこそ思っております。ダンスの楽しさ、美しさ、競技の厳しさを身をもって教えていただき、競技会の練習時には多美子先生に子守までお願いし、今でも夫婦共々感謝をしております。

初めて見に行った日本武道館での全日本大会のダンス、私達が一度は立ちたいと願った日本武道館のフロアーへの導き、又先生ご夫妻が全日本ファイナリストになった踊り、今でも鮮明に思い出します。

あらためて先生ご夫妻に感謝しております。  
青柳幸雄踏歴50周年記念パーティーに出席できて光栄に思います。  
本日はおめでとうございます。